

患者様、ご来院の皆様へ

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の終息と今後の対策について

1. VREの終息について

りんくう総合医療センターにおいては、2023年10月にVREの院内感染（クラスター）が発生して以来、継続してその感染対策に取り組んでまいりました。泉佐野保健所のご指導のもと、VRE感染が発生した病棟で全棟検査を実施する等、慎重に経過観察を行いました。一定期間、院内でのVRE伝播がないことが確認されましたので、泉佐野保健所をはじめとする関係機関からの評価も含め、終息との判断に至りました。患者様並びにご来院の皆様には、長期間に渡り、ご心配とご迷惑をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。

2. 今後の対策について

全棟検査にて、当院にてVRE感染された患者様はいないことは確認できましたが、これまでの調査からも、ふつうに生活されている人の中にもVREを保菌している人がいることから、引き続き感染予防策並びにVRE監視体制を継続してまいります。

VREとは

バンコマイシンという抗生物質が効かなくなった腸球菌です。腸球菌は通常、便の中に常在する細菌で、健常者の場合は無害、無症状で感染することはありません。ただし、感染防御機能の低下した患者様では感染症を引き起こす場合があります。重篤な患者様を治療する医療機関としては、VREの伝播を防止する必要があります。

感染予防策、VRE監視体制

・ご自身の手洗いの徹底をお願いいたします。また、ご面会の方、お子さまも、ご面会の前後での手洗いをお願いいたします。

・院外からのVREの持ち込みを早期に把握するために、以下の条件に合致する方は入院時に便の検査をさせていただきます。

<検査の対象>（※感染症の発生状況により、変更する場合があります）

- ・1年以内に施設または病院（当院を含む）に入院歴のある方
- ・1年以内に、海外渡航歴のある方、海外で入院治療歴がある方、現地コミュニティで生活歴のある方
- ・過去にVREの検出歴のある方

VREが検出された患者様

・お部屋の移動をお願いしております。またご不自由をおかけしますが、部屋から自由に出ることを制限させていただきます。

・室内では医療者および面会の方は、マスク、手袋、ガウンを装着していただきます。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

令和7年8月6日
りんくう総合医療センター 病院長